

国際シンポジウム

福島第1原子力発電所事故を教訓に原子力科学技術の将来を目指そう

NPO ニュークリア・サロン

プログラム

- 4月11日 国際シンポジウム(東京、タワーホール船堀 都営新宿線船堀駅前)
レセプション(東京、一ツ橋 如水会館 地下鉄神保町駅徒歩5分)
- 4月12日 国際シンポジウム(同上)
- 4月13日 国際シンポジウム(JAEA 大洗研究開発センター、大洗町、茨城県) 見学ツアー
(①JAEA 大洗研究開発センター、②JAEA 原子力科学研究所、東海村)
- 4月14日 見学ツアー(東北電力女川原子力発電所、女川町、宮城県)

●2012年4月11日(東京、船堀) 会場:タワーホール船堀、5階、小ホール
総合司会:伊藤和元

1. 09:00-10:00 オープニング 座長:出澤正人、佐々木康人
- 1-1 藤家洋一(NPO ニュークリア・サロン 代表理事)
 - 1-2 Chan, Sun-Kang(韓国原子力安全委員長)
(Park, Youn-Won(韓国原子力安全技術院総裁))
 - 1-3 小谷隆亮(茨城県 大洗町長)
 - 1-4 基調講演:化学反応に根ざす文明から核反応に根ざす文明へのゆるやかな移行
藤家洋一(NPO ニュークリア・サロン 代表理事)
2. 10:00-10:30 福島第1原子力発電所事故の概要 座長:出澤正人、佐々木康人
- 2-1 どう受け止めるか福島原発事故-原子炉工学の観点から-
宮崎慶次(大阪大学名誉教授)
- <10:30-11:00 休憩>
- 11:00-11:30
- 2-2 福島原子力発電所事故対応-放射線防護の視点-
佐々木康人(日本アイソトープ協会 常務理事)
3. 11:30-12:00 原子力安全と放射線安全の乖離の現状と今後の融合に向けて

座長:出澤正人、佐々木康人

- 3-1 福島第1原子力発電所事故からの教訓
山崎吉秀(NPO ニュークリア・サロン 理事)

<12:00-13:00 昼食>

13:00-14:00

- 3-2 原子力災害と放射線防護
加藤和明(放射線安全フォーラム 理事長)
- 3-3 福島原子力事故での経験と放射線の人体影響
神谷研二(広島大学原爆放射線医科学研究所長、福島県立医科大学副学長)

4. 14:00-14:30 原子力開発の将来展望 座長:出澤正人、佐々木康人

- 4-1 資源確保と環境保全を調和できる持続的な原子力エネルギーシステム
—自ら整合性を有する原子力システム(SCNES)—
出澤正人(NPO ニュークリア・サロン 理事)

<14:30-15:00 休憩>

15:00-16:20

- 4-2 原子燃料サイクルの意義と日本原燃の役割
酒井和夫(日本原燃(株)取締役 経営企画室 企画部長)
- 4-3 高速炉
1. 日本: 日本における高速炉開発 柳沢務(日本原子力研究開発機構 フェロー)
 2. インド: インドの高速炉計画 S.C.Chetal(国立インディラガンジー原子力研究センター 所長)
 3. 中国: 中国の高速炉開発(仮) 李永江 Li Yongjiang(中国核エネルギー産業協会 副理事長)

<移動 船堀→一ツ橋>

◎17:30-19:30 レセプション 如水会館、一ツ橋、東京

●2012年4月12日(東京、船堀)

会場: 午前:タワーホール船堀、5階、小ホール 午後:2階、瑞雲の間 総合司会:伊藤和元

5. 09:00-10:20 各国からの発表 座長:伊藤和元、岩見哲朗

- 5-1 中国:中国の発電用原子炉及び核燃料サイクルの開発状況、並びに日本に期待すること

(仮) 李永江 Yongjiang Li (中国核エネルギー産業協会副理事長)

5-2 韓国:福島事故から学ぶことそして如何に前進するか

Park, Youn-Won(韓国原子力安全技術院総裁)

5-3 インド:インドの原子力計画並びに日本に期待すること

Prabhat Kumar(BHAVINI 高速増殖原型炉所長)

5-4 カザフスタン:カザフスタンにおける原子力分野の組織並びに原子力開発の見通し

Yergazy A. Kenzhin (国立原子力センター 副総裁)

<10:20-10:30 休憩>

10:30-11:25

5-5 台湾:台湾における原子力発電所の安全性能並びに福島原子力事故を踏まえた再評価

陳宜彬(原子力委員会原子力規制部長)

5-6 -

5-7 -

5-8 日本:原子力機構のアジアに貢献する人材育成

廣井博(日本原子力研究開発機構理事)

5-9 NUSTEC 防災支援経験と新原子力防災活動への提言

吉田昌弘(原子力安全技術センター 運営企画室長)

<11:25-12:50 昼食>

12:50-14:10

5-10 日本の放射線防護の歴史と福島

今井 盟((株)千代田テクノル 取締役 営業本部副本部長)

5-11 東芝の原子力事業について

岡村潔((株)東芝 執行役常務 原子力事業部長)

5-12 日立製作所の原子力及び放射線利用とアジアでの貢献

丸 彰((株)日立製作所 技監)

5-13 PWR 安全性向上に向けた三菱の取り組み

吉津達弘(三菱重工(株) 原子力技術部次長)

<14:10-14:30 休憩>

6. 14:30-16:00 発表に基づくパネル討論:アジアを中心とした国際協力
司会:澤田哲生(東京工業大学原子炉工学研究所)

パネラー:李永江(中国) S.C.Chetal(インド) Yergazy A. Kenzhin(カザフスタン)

陳宜彬(台湾) 加藤和明(日本) 吉田昌弘(日本)

○ 21世紀アジアのエネルギー需給と原子力の役割

- 将来の原子力へ向けてのアジア協力
- 先進的放射線利用におけるアジア協力

<移動 船堀→水戸>

●2012年4月13日(大洗・東海)

<移動 水戸→大洗>

7. 9:00-10:00 先端科学技術としての高度放射線応用の分野、領域と展望

会場: JAEA大洗研究開発センター Fセルボ 総合司会・座長:伊藤和元

7-1 大強度陽子加速器(J-PARC)が拓く先端科学

永宮正治(JAEA・高エネルギー加速器研究機構・J-PARC センター長)

7-2 炭素イオン線による先端がん治療

辻 比呂志(放射線医学総合研究所 融合治療診断プログラムリーダー・重粒子医科学センター治療課長)

8. 10:00-10:10 クロージング 総合司会:伊藤和元

8-1 挨拶

山崎吉秀(NPO ニュークリア・サロン 理事)

◎10:10-11:30 見学ツアー:高速実験炉「常陽」 JAEA 大洗研究開発センター

<11:30-12:15 昼食>

<移動 大洗→東海>

◎13:00-14:00 見学ツアー:J-PARC JAEA原子力科学研究所

<移動 東海→仙台>

●2012年4月14日(女川)

<移動 仙台→女川>

◎10:30-14:00 見学ツアー:女川原子力発電所 東北電力

<移動 女川→東京>